

# 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループを取り巻く国内経済は、長期にわたる景気回復が続き、企業収益、雇用環境は改善に向かっていますが、依然として個人消費は力強さを欠く状況にあります。一方、欧米経済は緩やかな回復傾向を維持する中でも、政治・政策動向の不透明感は払拭されない状況が続いております。

エンタテインメント市場におきましては、モバイル端末や家庭用ゲーム機器などの各種デバイスは高性能化が続き、ゲームコンテンツの多様化も進んでおります。ゲーム業界ではゲームをスポーツ競技として捉えるeスポーツが注目されるなど、コンテンツの新しい楽しみ方が期待されております。

健康市場におきましては、社会全体における健康意識が高まる中で、シニア世代や女性層を中心に、健康や体

力の向上を余暇の目的とする割合が年々上昇する傾向にあり、スポーツ志向、健康志向、そして高齢化に加え、ボディメイクに取り組まれるお客様も着実に増加するとともに、対応商品へのニーズは多様化しております。

ゲーミングビジネスに関しましては、世界各地で新規カジノ施設やカジノを含むIR（統合型リゾート）施設の開業や開発が進み、ゲーミング市場はさらなる成長を続けております。また、若者のスロット離れに対する対策として、スロットマシンへのスキル要素（プレイヤーの腕前）の導入が北米の一部の州で合法化されるなど、今後さらなるゲーミングビジネスのチャンス拡大が期待されております。

アーケードゲーム市場におきましては、法律の一部改正により、青少年に対する入場時間の規制が緩和され、ショッピングセンター内のゲームコーナーで家族連れの利用者が増加し、また業界全体の市場活性化に向けた取り組みが新しいユーザー層の開拓に繋がったことで、市場は回復の兆しが見えております。

このような状況のもと、当社グループは、お客様のニーズに適切に対応してまいりました。世の中の変化をいち早く捉え、今後も皆様のご期待に応えられるようグループ一丸となってチャレンジを続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長  
上月 拓也